取扱説明書

SANYO

ポータブル液晶テレビ
品番 LVT-WD40

保証書付

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
なお、この取扱説明書は保証書付になっています。保証書は「お買い上げ日」、「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。



1SEG ワンセグ



この商品には、リチウムイオン充電池を使用しています。リチウムイオン充電池のリサイクルにご協力ください。

取扱説明書には色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ

はじめに

ワンセグ放送を見る

付属品をお確かめください。

電源アダプター（コード長約1.8m）.. 1
TVアンテナ 1
本書（取扱説明書・保証書付）.......... 1
充電台 1
スタンド 1

この取扱説明書の内容について

性能や操作性向上のため、製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は製品自体の仕様が優先されます。

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

■ 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	**警告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	**注意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例

 の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
 の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。
 の記号は「しなければならない行為」を示します。

お願い

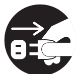
「安全上のご注意」 のイラストと本機とでは若干形状等が異なることがありますがご了承ください。

 警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本体の電源スイッチで電源を切り、充電台を使用していているときは電源アダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。





電源アダプターを抜く

- **煙が出ている、変なにおいや音がする(異常状態)**
  煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- **本機の内部に水などが入った**
- **異物が本機の内部に入った**
- **映像や音が出ないなど(故障状態)**
- **倒したり落としたりして、キャビネットを破損した**

電源について

■ 電源アダプター接続時の注意



次のことをお守りください。誤った使い方をすると発熱などにより、火災の原因となります。

- 電源アダプターはコンセントへ確実に接続する
- 電源アダプターのコードは束ねたまま使用しない
- たこ足配線はしない

■ 定期的に点検を

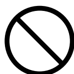


指　示

設置時から1年に1度は電源コンセントと電源アダプターの間にホコリが付着していないか、電源アダプターのコードに傷みがないか、電源アダプターが抜けかけていないかなどを点検してください。

⚠ 警告

■ 電源アダプターのコードを傷つけない



禁　止

無理な使いかたをすると電源アダプターのコードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- 電源アダプターのコードの上に重いものを乗せる
- 途中でつぎ足したりして加工する
- 無理に折り曲げる
- 傷をつける
- ねじったり、引っ張ったりする
- 熱器具に近づける

電源アダプターのコードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

■ 雷が鳴り出したら



接触禁止

- 電源アダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 屋外アンテナや付属のTVアンテナを接続している場合は、アンテナ線およびTVアンテナには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

使用方法・設置

■ 分解しない



分解禁止

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、調節、修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

 警告

■　電源アダプターや充電台をぬらさない



水ぬれ禁止

- 電源アダプターや充電台は防水対応ではありません。ぬらさないようにご注意ください。
- 風呂場、水辺、雨天の中などで電源アダプターや充電台を使用しないでください。火災、感電の原因となります。

■　航空機内で使用しない



禁　止

本機が出す電磁波により航空機内の計器に影響を与えるおそれがあります。航空機会社の指示にしたがってください。

■　布をかぶせない



禁　止

内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置く
- テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上に置く

■　本機の熱に注意



指　示

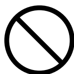
本機は充電中や使用中に多少熱くなりますので、服の上からでも長時間密着されていますと低温やけどの恐れがあります。



警告

■ 歩きながらや運転中はご使用にならないでください

事故の原因になります。道路交通法を守ってください。



禁　止

- 運転者は走行中に操作しない
- 運転中に画面を見ながら運転しない



指　示

- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く
- 歩きながら使用しない

■ 水まわりで使用するときは

本体は日常生活上の防水が施されており、水しぶきが直接かかる浴室やシャワー室などでも使用できる防水仕様になっていますが、完全防水形ではありません。使いかたによっては内部に水が入るおそれがありますので、以下の点には充分ご注意のうえご使用ください。火災や感電の原因となります。



禁　止

- 大量の水をかけたり、故意に水中につけたりしないでください。
- 石鹸やシャンプーなどのついた手でさわらないでください。
- 浴室、水辺、雨天の中などに長時間放置しないでください。
- 浴室・シャワー室などでは端子カバーを開けないでください。
- 浴室・シャワー室など、水まわりでご使用のときは、電源アダプターや充電台を使用しないでください。



指　示

- 浴室・シャワー室など、水まわりでご使用のときは、必ず内蔵充電池で使用してください。
- 端子カバーを確実に閉めてください。火災や感電の原因となります。
- 水濡れ後は、スピーカー部などの隙間に水がたまっている場合があります。本体を軽く振って水を出し、水分が残らないように、乾いた布などでしっかり拭きとってください。(この場合、本体を振り落とさないよう十分ご注意ください。)また、本体底部にある充電端子も、水分が残らないように、乾いた布などでしっかり拭きとってください。

 注意

■ 電源アダプターを抜くときの注意


ぬれ手禁止


電源アダプターを抜く

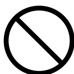
- ぬれた手で電源アダプターをさわらないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源アダプターを抜くときは、電源アダプター本体を持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

■ 電源アダプターを使用しないときの注意


電源アダプターを抜く

電源アダプターをご使用にならないときは、安全のため電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

■ 設置場所に注意


禁　止

- ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。
- 浴室やシャワー室など、湿気の多い場所には長い時間放置しないでください。火災や感電の原因となります。
- 平らで水平な場所に設置してください。不安定な場所に置くと、倒れたり、落下して、破損・故障・けがの原因となります。

⚠ 注意

■ 本機の上に重いものを置かない


禁　止

故障・破損の原因となります。

■ ヘッドホンの音量に注意



音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■ 音量に注意




禁　止

- 電源を切るときは音量を小さくしておいてください。電源を入れたとき、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

■ 電磁波の発生する機器に近づけない


禁　止

携帯電話、充電器や電磁波の発生する電気製品に近づけないでください。電磁波のためにノイズの影響が生じることがあります。

 注意

■ クレジットカードなどをスピーカーに近付けない



禁　止

本体のスピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどは、スピーカーのそばに置かないでください。データが壊れて使用できなくなることがあります。

■ 長期間(1ヶ月以上)使用しない場合やお手入れの際の注意



電源アダプターを抜く

安全のため電源アダプターをコンセントから抜いてください。

■ 液晶画面を長時間連続して見ない



禁　止

液晶画面を長時間連続して見ると、目が疲れたり、視力が低下するおそれがあります。液晶画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じた場合は、すぐに本機の使用をやめて休息してください。休息しても不快感や痛みがとれない場合は、ただちに医師に相談してください。

■ 液晶画面を強く押したり、強い衝撃を与えない



禁　止

液晶画面が割れた場合は、画面内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因となることがあります。

- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目にはいったり皮膚に付着した場合は、すぐにきれいな水で充分に洗い流し、医師に相談してください。

⚠ 注意

■ この製品はリチウムイオン充電池を内蔵しています


禁　止



発熱、発火、破裂などを避けるために、必ず下記の注意事項をお守りください。

- 付属の電源アダプター以外で充電しないでください。液漏れや破損の原因になります。充電するときは必ず付属の電源アダプターを接続して充電してください。
- 火のそばや中に入れないでください。また、炎天下に放置しないでください。充電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電中に本機があたたかくなることがありますが、異常ではありません。ただし、長時間触れていると低温やけどのおそれがあります。ご注意ください。
  もし、触れられないほど熱くなった場合は、すぐに電源アダプターを抜いて、お買い上げの販売店やお近くのお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 充電池には寿命があります。正常に充電しても使用できる時間が著しく短くなった場合や電池の容量が少ないのに充電が終了してしまう場合、充電池の寿命が考えられます。充電池の寿命と考えられる場合は、お買い上げの販売店やお近くのお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 本機を破棄するときは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。リチウムイオン充電池のリサイクルにご協力ください。

■ 充電池が液漏れしたとき



お客さまご個人での充電池の交換はできません。お買い上げの販売店やお近くのお客さまご相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になりますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときも、やけどなどの原因になりますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症などの症状がでたときには、医師に相談してください。

 防水についての注意

■ ご使用にあたっての重要事項

本体は、水しぶきが直接かかる浴室やシャワー室などでも使用できる日常生活上の防水機能「IPX6（旧JIS 保護等級6耐水形相当）/IPX7（旧JIS 保護等級7防浸形相当）」を備えていますが、完全防水形ではありません。使いかたによっては内部に水が入るおそれがありますので、以下の点には充分ご注意のうえご使用ください。火災や感電、故障の原因となります。

（1）故意に水の中には入れないでください。誤って水の中に落とした場合は、すぐに拾い上げてください。

（2）多量の水をかけないでください。

（3）水濡れ後は、乾いた清潔な布で水分をしっかり拭き取ってください。

- 本体内部がショートするおそれがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。
- 寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。

（4）水がかかるおそれがある場合は、端子カバーを確実に閉めてご使用ください。また、端子カバーを閉じるとき、微細なゴミ（髪の毛や砂粒など）が挟まらないようご注意ください。

（5）端子カバーは、防水機能を維持するための大切な部品ですので、汚れや傷がつかないようにご注意ください。

（6）防水機能を維持するため、定期的（2年に1度）に点検（有償）することをお勧めいたします。点検は、お買い求めの販売店または修理相談窓口にお申し付けください。

使いかたによっては、内部に水が入るおそれがあります。その場合の製品の不良については保証期間内でも保証対象外となりますのでご注意ください。



防水についての注意

■ 水まわりで使用するとき

- 浴室やシャワー室など水まわりでご使用の際は、必ず内蔵充電池を使用してください。電源アダプターや充電台をご使用になると感電の原因となります。
- 浴室やシャワー室などではヘッドホンを使用しないでください。故障の原因となります。
- 石けん、洗剤、入浴剤の入った水、温泉水に浸けたり、温水シャワーなど高温（40℃以上）のお湯を直接かけないでください。
- 耐水圧設計ではありませんので、規定（IPX6/IPX7）以上の強い水流（例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を当てたり、水中に沈めたりしないでください。

■ 湿気の多い場所に放置しない

- 浴室やシャワー室など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。火災や感電の原因となります。

■ 外部端子(/)

- 端子カバーを開閉するときは、本体や手に水滴・砂・汚れなどが付着していないことを確認してください。付着している水滴・砂・汚れなどが本体内部に入り込んだり、カバーに挟まるなどして、故障や浸水の原因となります。わずかでも付着している場合は、本体や手の水滴・砂・汚れなどを乾いた清潔な布で拭き取ってから、作業をおこなってください。
- 外部アンテナ端子に水が入るとワンセグ放送が受信できません。本体のTVアンテナでの受信時には端子カバーを閉めてください。もし、水が入った場合は乾いた清潔な布で拭き取ってください。

 防水についての注意

■ 取り扱い上のご注意

- **液晶テレビ本体以外は防水対応ではありません。**
- スピーカー部分に、泥や砂が入らないように注意してください。
- スピーカーの穴を尖ったものでつつかないでください。
- 本体の防水性能は真水・水道水にのみ対応しており、温泉水や塩水、洗剤、シャンプー、薬品などには対応しておりません。また、プールの水には消毒用塩素が含まれているため、プールの水がかかった場合や真水・水道水以外の水分が付着した場合は、速やかに常温の水道水（やや弱めの流水）で洗い流してください。洗う際にブラシなどは使用しないでください。
- サウナで使用したり、ドライヤーなどの温風を当てたりしないでください。
- 本体が濡れている状態で充電しないでください。感電や回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。
- 周囲温度5℃～35℃（ただし、36℃以上は浴室などでの一時的な使用に限る）の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水性能が維持できない場合があります。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

想定される使われ方に即した試験をおこない、性能を満足することを確認していますが、実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。
水中での操作はしないでください。

使用上のお願い

置き場所について

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く
- 窓を閉めきった自動車内（特に夏季）
- 不安定な台の上や場所、振動の多いところ
- 電源アダプターや充電台、TVアンテナを浴室など、湿気が多いところに置かない
- ほこりが多いところ
- 磁石、スピーカボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く

本機を使用中、近くに設置したビデオやオーディオ機器の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はビデオやオーディオ機器から離してください。

温度上昇について

本機を充電中（電源アダプター接続）や長時間お使いになると、本体があたたかくなることがありますが、故障ではありません。
ただし、触れられないほど熱くなった場合は、すぐに電源アダプターを抜いて、お買い上げの販売店やお近くのお客さまご相談窓口にご相談ください。

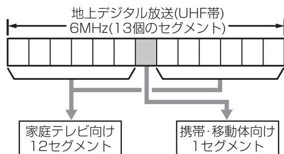
液晶画面について

カラー液晶画面は、非常に高精度な技術を駆使して作られていますが、一部に常時点灯する画素や点灯しない画素が存在することがあります。これらの画素は、少量に抑えるよう管理していますが、現在の最先端技術でもなくすことは困難ですのでご了承ください。

お使いになる前に

地上デジタル放送「ワンセグ」について

- ワンセグは、地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる携帯・移動体向けサービスです。
- 「ワンセグ」とは地上デジタル放送の電波の約6MHzの帯域を13個のセグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。



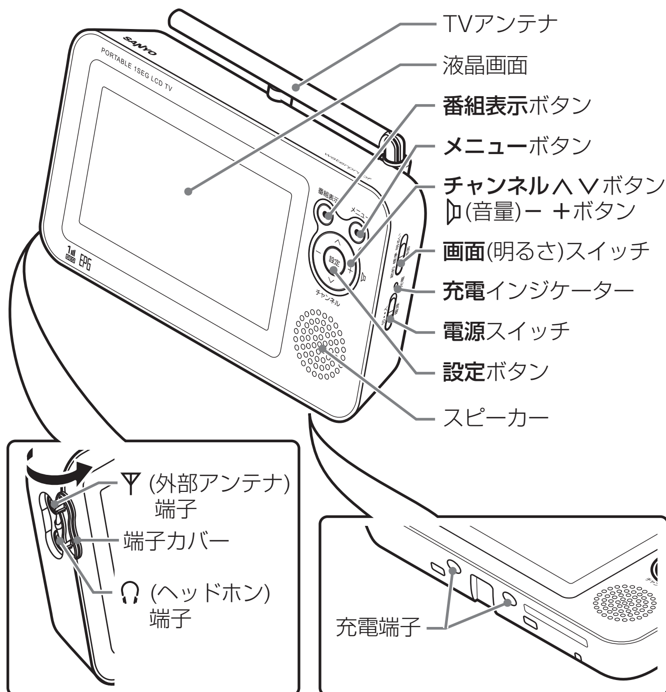
- 地上デジタル放送の「ワンセグ」は、2006年4月1日から三大広域圏(都市圏)と、13の県の放送局で始まりました。なお、NHKの一部の放送局の「ワンセグ」では、しばらくの間、地域向け放送時間(1日2時間程度)に他の地域向けの番組が流れます。(試験電波)
- ワンセグ放送は全国で放送されていますが、放送局や地域によって受信できない場合もありますので、ご使用になられる地域の放送局へお問い合わせください。
- 本機はデータ放送および緊急警報放送の受信には、対応しておりません。
- ワンセグは携帯用の放送のため、画面に映すと多少画像が粗くなります。
- 「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
  社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa)
  http://www.dpa.or.jp/

地上アナログ放送からデジタル放送への移行について

- 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送は2011年7月までに、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

各部のなまえ

- 表示例として使用している表示画面については、実際の画面と異なる場合があります。



つづく

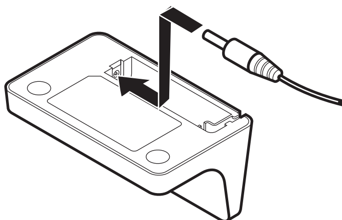
充電台を準備する

ご注意

● 電源アダプターをコンセントから抜いた状態でおこなってください。

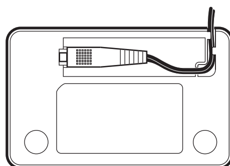
1 電源アダプターのプラグを充電台底面にあるDC5V電源端子に接続する

● 接続プラグはしっかり差し込んでください。



2 電源コードを固定する

● 電源アダプターのコードを図のように処理します。



電源と準備

充電池を充電する

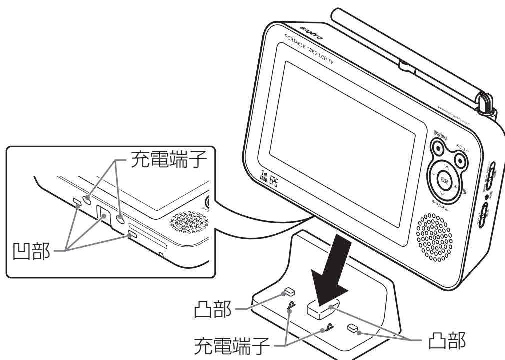
本機を初めてご使用になる場合は、本体内蔵の充電池を必ず充電してください。また、充電池が消耗した場合も同様に充電してください。

ご注意

- 本体を充電台に取り付けるときは、本体の**電源**スイッチを「切」にしてからおこなってください。故障の原因となります。
- 電源アダプターを抜き差しするときは、アダプター本体を持っておこなってください。
- **充電台および本体の充電端子部を、乾いた綿棒などでときどき掃除してください。**

1 本体の電源スイッチを「切」にして、充電台に取り付ける

本体底面の凹部と充電台の凸部を合わせて、本体を充電台に静かに載せます。

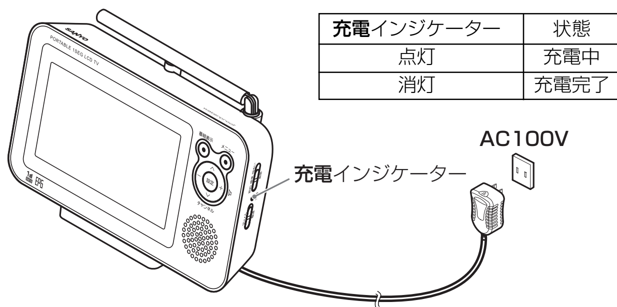


つづく

2 電源アダプターを電源コンセント(AC100V)に接続する

充電インジケーターが点灯し、充電が始まります。

充電インジケーター	状態
点灯	充電中
消灯	充電完了

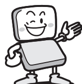


3 充電が完了したら電源アダプターを電源コンセントから抜き、本体を充電台から取り外す

充電時間	約3時間30分	充電池が空の場合
ワンセグ連続視聴時間	約6時間	ワンセグ連続視聴で画面(明るさ)が「標準」、音量「10」、スピーカー出力時
	約7時間	ワンセグ連続視聴で画面(明るさ)が「節約」、音量「10」、スピーカー出力時

- 充電時間は充電池の使用状態により異なります。
- 使用状態や温度などの条件によって、連続視聴時間は異なります。

電源と準備



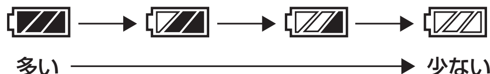
ちょっとこれを！

- 充電中に**電源**スイッチを「入」にしてワンセグ放送を見ることができますが、充電時間が長くなります。
- 充電開始時は、必ず**充電**インジケーターが点灯していることを確認してください。
- 満充電に近い状態にあるときは、**充電**インジケーターが点灯しない場合があります。
- 充電中に電源アダプターや本体があたたかくなることがありますが、異常ではありません。ただし、長時間触れていると低温やけどのおそれがあります。ご注意ください。

  もし、触れられないほど熱くなった場合は、すぐに電源アダプターを抜いて、お買い上げの販売店やお近くのお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 充電は周囲の温度が5～35℃の環境でおこなってください。
- 充電池を満充電して長期間（1ヶ月程度）放置すると、自己放電により使用可能時間が短くなります。お使いになる前に満充電してから使われることをおすすめします。
- 電源アダプターを接続すると充電池からの電源が自動的に切れます。
- 本体を充電台に取り付ける際に、押しつけたり、無理な力を加えないでください。本体が傷ついたり、接触不良の原因になります。

つづく

電池残量表示について



多い → 少ない

ワンセグ放送視聴中、電池残量が少なくなると、電池残量表示「(点灯)」または「(点滅)」が液晶画面に表示されます。早めの充電をおすすめします。

- 「(点滅)」を表示したら、電池残量が残りわずかです。電池残量が無くなると電源が切れますので、電池残量を目安に再充電してください。

ご注意

- 充電池で使用中に電池切れになったときは、必ず本体の**電源**スイッチを「切」にしてください。**電源**スイッチを「入」にしたまま放置しますと、充電池が過放電状態になり、充電池の寿命が短くなる場合があります。
- はじめて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電時間が長くなったり、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。何回か視聴/充電を繰り返すと通常の状態に戻ります。
- 充電池には寿命があります。正常に充電しても使用できる時間が著しく短くなった場合や電池の容量が少ないのに充電が終了してしまう場合、充電池の寿命が考えられます。
  お客さま個人での充電池の交換はできません。充電池の寿命と考えられる場合は、お買い上げの販売店またはお近くのお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 充電池は消耗品のため、劣化による修理交換は保証期間内であっても保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を破棄するときは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
  リチウムイオン充電池のリサイクルにご協力ください。
- リサイクル、リサイクル協力店の詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
  有限責任中間法人 JBRC
  http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html

電源と準備

電源を入/切する

本体の電源スイッチを「入」にすると電源が入る



本体の電源スイッチを「切」にすると電源が切れる

- 液晶の特性により、液晶画面にしばらく残像や横線があらわれる場合がありますが、故障ではありません。（数分間放置すると消えます。）

画面の明るさを切り換える

液晶画面の明るさを切り換えることができます。

画面（明るさ）スイッチで希望の明るさを選ぶ

節約、標準、明るいから選択することができます。

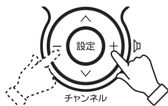
- 節約にすると画面は暗くなりますが、ワンセグ放送の視聴時間を長くすることができます。



つづく

音量を調節する

(音量)＋または－ボタンで調節する



押すたびに、液晶画面に音量レベル（音量min、1～30、max）を表示します。

● ボタンを押し続けると、連続で音量が変化します。



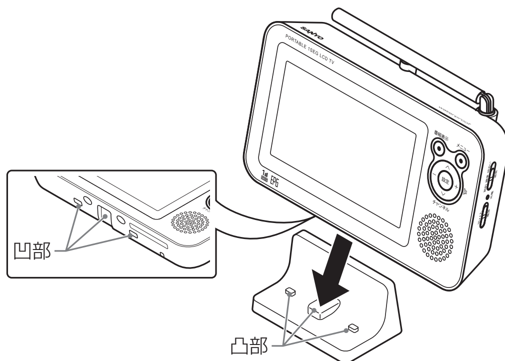
音のエチケット

テレビの音声も時と場所によっては気になるものです。音量は時間と場所に応じて適度に調節してください。特に夜間のテレビ視聴には気をくばりましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

スタンドを使用する

付属のスタンドを使って、地上デジタル放送（ワンセグ）を楽しむこともできます。

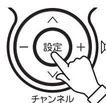
本体底面の凹部とスタンドの凸部を合わせて取り付ける

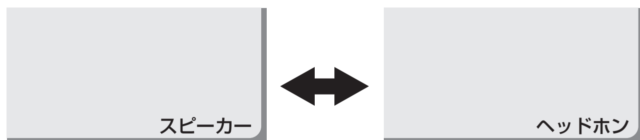


音声の出力先(スピーカー/ヘッドホン)を切り換える

番組を受信中に、設定ボタンを1秒以上押す

押すたびに、次のよう切り換わり、液晶画面に設定を表示します。





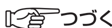
ご注意

- **内蔵スピーカーとヘッドホン端子の両方へ同時に出力することはできません。**

ヘッドホン(市販品)を接続するには

1. **音声の出力先を「ヘッドホン」に切り換えます。** 上記
2. **本機の端子カバーを開けて、ヘッドホンを (ヘッドホン)端子に接続します。**
   - 大きな音量で長時間お聞きになると、聴力に悪影響が出ることがありますのでご注意ください。
   - ヘッドホンは (ヘッドホン)端子以外には接続しないでください。

ワンセグ放送を見る前に



本機で受信できるテレビ放送

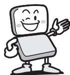
本機では、地上デジタル放送(ワンセグ)を視聴することができます。
以下、ワンセグ放送と述べます。

ご注意

- 本機は地上デジタル放送(ハイビジョン画質)およびアナログ放送は受信できません。ワンセグ放送のみの受信となります。
- データ放送、緊急警報放送は受信できません。また、地上デジタル放送の双方向サービスは利用できません。
- 使用される地域でワンセグ放送が開始されているかお確かめください。

ワンセグ放送の主な特徴

- 移動中の視聴は、地上アナログ放送よりも安定して電波を受信することができます。
- 視聴中の番組の番組情報を確認したり、番組表を見ることができます。
- 画面が小さい携帯機器用の放送のため、多少画質が粗くなったり、映像の動きがなめらかでない場合があります。
- 放送が開始されたばかりの時は、受信できる地域が限られます。



ちょっとこれを!

- 一般的に地上デジタル放送は、地上アナログ放送にくらべて数秒程度映像・音声が遅れます。このため、時報等も同様に遅れますのでご承知おきください。
- 「地上デジタル放送「ワンセグ」について」 P17 もご覧ください。

ワンセグ放送を見る前に

アンテナ受信レベルについて

チャンネルを切り換えたり、**番組表示**ボタンを押すと現在受信しいている放送の信号の強弱を表示します。



強(最大) ――――――――――――→ **受信不可**

- 液晶画面に「」を表示したら同時に「受信できません」と表示され、ワンセグ放送は受信できません。

ご注意

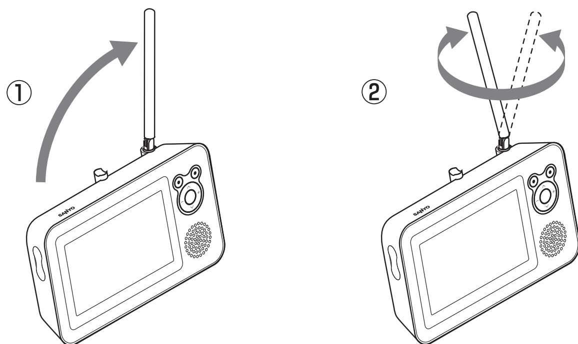
- 電波の受信状態が悪い場合は、受信画像・音声はでませんが、故障ではありません。
- **ワンセグ放送の受信可能な地域であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない場所では、ワンセグ放送が受信できないことがあります。**
- **ワンセグ放送を受信するときには、本体のTVアンテナ、あるいは、付属のTVアンテナやお部屋のアンテナ端子に接続し、受信できるように調整の上、ご使用ください。**

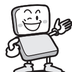
つづく

よりよい受信をするためには

■ 本体のTVアンテナのとき

本体のTVアンテナを起こして、もっともよく受信できるように向きを調整します。





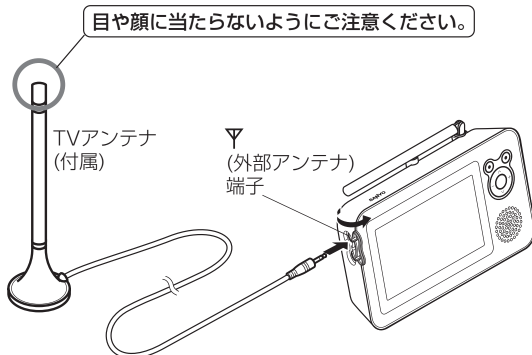
ちょっとこれを！

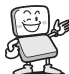
- **本体のTVアンテナの取り扱いにご注意ください。無理な力を加えたりしないでください。破損や故障の原因となります。**
- 他のテレビに色ズレが生じたり、本機に他の電子機器（電化製品）の雑音により受信できない場合は、本体と他の電子機器（電化製品）を離してご使用ください。
- 受信状態は本体の設置場所によって変わります。
- 本体のTVアンテナで受信できない場合は、付属のTVアンテナをご使用になるか、アンテナケーブル（市販品）を使い、お部屋のアンテナ端子に接続してご使用ください。 P30、31

ワンセグ放送を見る前に

■ 付属のTVアンテナを接続するとき

本体の端子カバーを開けて付属のTVアンテナを取り付け、TVアンテナの位置を調整してください。




ちょっとこれを!

- 付属のTVアンテナを取り付けるときは、無理な力を加えて押し込んだりしないでください。破損や故障の原因となります。
- TVアンテナは防水対応ではありません。
- 端子カバーの取り扱いおよび紛失にはご注意ください。

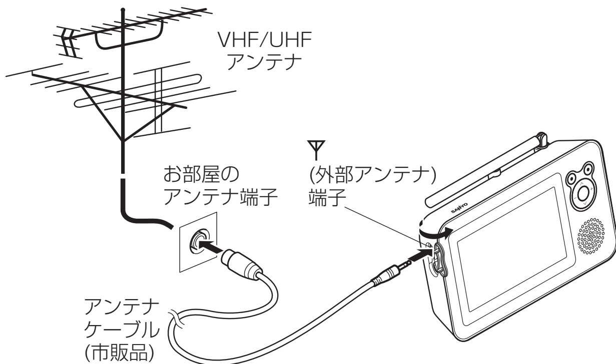
ご注意

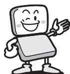
TVアンテナの設置場所に十分ご注意ください。

- TVアンテナの上に転倒するとけがをするおそれがあります。
- TVアンテナを設置する高さが顔の高さに近い場合、アンテナの先端が目や顔に当たって失明やけがをするおそれがあります。
- 床などにTVアンテナを置いた場合、足で踏んでけがをするおそれがあります。

■ お部屋のアンテナ端子に接続するとき

本体の端子カバーを開けてアンテナケーブル(市販品)を接続してください。





ちょっとこれを!

- アンテナケーブル(市販品)は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- アンテナケーブル(市販品)を取り付けるときは、無理な力を加えて押し込んだりしないでください。破損や故障の原因となります。
- ダイバーシティーアンテナは接続できません。
- 端子カバーの取り扱いおよび紛失にはご注意ください。

ワンセグ放送を見る

放送局を自動登録する（テレビチャンネルオート設定）

ワンセグ放送の受信可能な放送を自動的に受信して、「チャンネルリスト」に登録します。

■ はじめてワンセグ放送をご覧になるとき
「チャンネルリスト」に放送局が登録されていないとき
「初期値に戻す」の操作をおこなったとき P53

ご注意

● 出荷時は、放送局が「チャンネルリスト」に登録されていません。はじめてワンセグ放送をご覧になるときは、必ずこのページの手順に従って放送局を自動登録（テレビチャンネルオート設定）してください。

1 本体のTVアンテナを起こす P29

● 顔や目に当たらないないように注意してください。

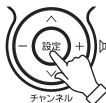
2 本体の電源スイッチを「入」にする



液晶画面に「テレビ起動中　しばらくお待ちください」と表示した後、「テレビチャンネルオート設定　もしくは　チャンネルサーチをしてください」と表示します。

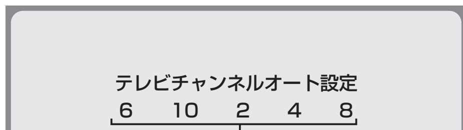
☞つづく

3 設定ボタンを押す



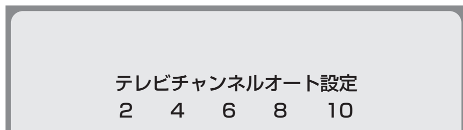
液晶画面に「テレビチャンネルオート設定」と表示され、受信できた放送局を自動的に「チャンネルリスト」に登録します。P42

受信した順にチャンネル番号を表示





受信したチャンネル番号を昇順に並べ換え

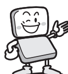




最小のチャンネル番号の放送局の受信画面に切り換わります。

ワンセグ放送を見る

- 電波が弱く受信状態が悪い場合は、放送局を「チャンネルリスト」に登録できないことがあります。
- 周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信することがありますが、故障ではありません。
- 選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。



ちょっとこれを！

- ワンセグ放送の電波が受信できない状態では、「テレビチャンネルオート設定」を実行しても放送局が「チャンネルリスト」に登録されず、再度、「テレビチャンネルオート設定　もしくは　チャンネルサーチをしてください」と表示されます。
- 受信状態が悪い場合、またはワンセグ放送サービスをおこなっていない放送局を受信した場合は、画面が黒くなったり、「✕Y」、「受信できません」などと表示されます。
- 「チャンネルリスト」の内容は電源を切っても記憶されています。

ご注意

- **ワンセグ放送の受信可能な地域であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない場所では、ワンセグ放送が受信できないことがあります。**
- 外部アンテナ端子に水が入るとワンセグ放送が受信できません。本体のTVアンテナでの受信時には端子カバーを閉めてください。もし、水が入った場合は乾いた清潔な布で拭き取ってください。

つづく

■ 再度自動登録をおこなうとき

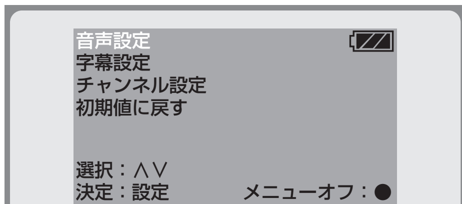
ご注意

- 本機を利用する地域が変更になった場合などは、再度「テレビチャンネルオート設定」を実行してください。
- 再度「テレビチャンネルオート設定」を実行すると、前の登録内容は消えて、新たに登録されます。

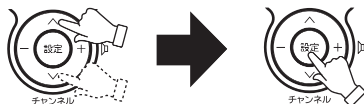
1 番組を受信中に、メニューボタンを押す



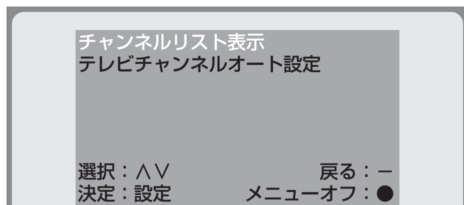
液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。



2 チャンネル ∧または∨ボタンを押して「チャンネル設定」を選び、設定ボタンを押す

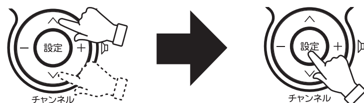


液晶画面にチャンネル設定のメニュー画面が表示されます。



● チャンネル設定のメニュー画面表示中に (音量)－ボタンを押すと、メインメニュー画面に戻ります。

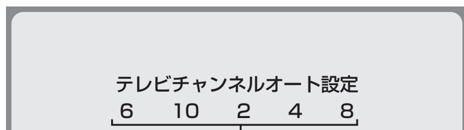
3 チャンネル ∧または∨ボタンを押して「テレビチャンネルオート設定」を選び、設定ボタンを押す



液晶画面に「テレビチャンネルオート設定」と表示され、受信できた放送局を自動的に「チャンネルリスト」に登録します。

つづく

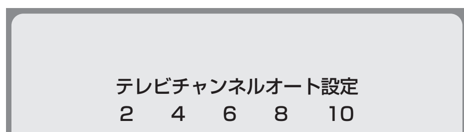
受信した順にチャンネル番号を表示



受信したチャンネル



受信したチャンネル番号を昇順に並べ換え





最小のチャンネル番号の放送局を選局し、チャンネル設定のメニュー画面が表示されます。

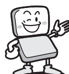
- 「テレビチャンネルオート設定」を途中で停止するには、**設定**ボタンを押します。停止した位置までに受信できた放送局は「チャンネルリスト」に登録されます。
- 電波が弱く受信状態が悪い場合は、放送局を「チャンネルリスト」に登録できないことがあります。
- 周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信することがありますが、故障ではありません。
- 選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。

ワンセグ放送を見る

4 メニューボタンを押す

メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。

- 登録した最小のチャンネル番号の放送局の受信画面に切り換わります。



ちょっとこれを！

- ワンセグ放送の電波が受信できない状態では、「テレビチャンネルオート設定」を実行しても放送局が「チャンネルリスト」に登録されず、再度、「テレビチャンネルオート設定　もしくは　チャンネルサーチをしてください」と表示されます。
- 受信状態が悪い場合、またはワンセグ放送サービスをおこなっていない放送局を受信した場合は、画面が黒くなったり、「×Y」、「受信できません」などと表示されます。
- 各メニュー画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り換わります。

ご注意

- **ワンセグ放送の受信可能な地域であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない場所では、ワンセグ放送が受信できないことがあります。**

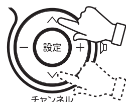
つづく

チャンネルサーチで選局する

受信可能なワンセグ放送局を選局できます。

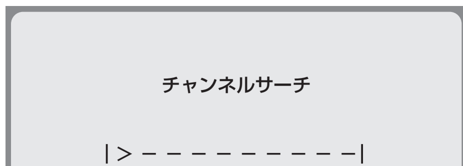
ご注意

● チャンネルサーチで受信した放送局は、「チャンネルリスト」に登録されません。

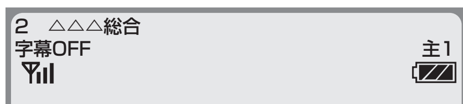


番組を受信中または「テレビチャンネルオート設定 もしくは チャンネルサーチをしてください」と表示中に、チャンネル∧または∨ボタンを1秒以上押す

液晶画面に「チャンネルサーチ」と表示されて、放送局を受信すると自動停止し、受信画面に切り換わります。



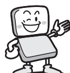




希望の放送局が見つかるまでこの操作をくり返してください。

ワンセグ放送を見る

- 周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信して自動停止することがありますが、故障ではありません。
- 選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。



ちょっとこれを!

- 「チャンネルリスト」に登録されていない放送局を受信した場合は、「チャンネルリストに　登録されていない放送局を　受信しました」と表示されます。
- チャンネルサーチをおこなっても受信できる放送局が無かった場合は、「×Y」、「受信できません」と表示されます。

ご注意

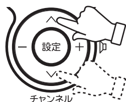
- **ワンセグ放送の受信可能な地域であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない場所では、ワンセグ放送が受信できないことがあります。**

つづく

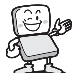
チャンネル ∧ または ∨ ボタンでプリセット選局する

「テレビチャンネルオート設定」 P32 で「チャンネルリスト」に登録した放送局を選局できます。

番組を受信中に、チャンネル ∧ または ∨ ボタンを押す



ボタンを押すたびに次または前に登録された放送局を選局します。



ちょっとこれを!

- **チャンネル ∧** または **∨** ボタンを1秒以上押すと、チャンネルサーチ選局になります。 P39
- 「チャンネルリスト」に放送局が1局しか登録されていない場合は、チャンネルは切り換わりません。

ワンセグ放送を見る

「チャンネルリスト」で選局する

登録した放送局の「チャンネルリスト」を表示させ、放送局を選局できます。

1 番組を受信中に、番組表示ボタンを1秒以上押す



液晶画面に「チャンネルリスト」を表示します。

（例：）

チャンネルリスト

1－1	△△△総合・神戸
1－2	△△△総合・大阪
2	△△△テレビ
4	△△△放送
6	△△△テレビ
7	△△△TV
8	△△△教育

ページ切替：－＋　1／2　決定：設定

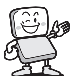
- 「チャンネルリスト」が複数のページにまたがる場合は、「1/X（全ページ数）」が表示されます。
  (音量)＋ボタンを押して、次ページの内容を表示させることができます。
  (音量)－ボタンを押すと、前のページに戻ります。
  ただし、最終ページを表示中に (音量)＋ボタンを押すと最初のページへ、最初のページを表示中に (音量)－ボタンを押すと最終ページを表示します。
- 「チャンネルリスト」表示中に**番組表示**ボタンを1秒以上押すと、受信画面に戻ります。

☞つづく

2 チャンネル∧または∨ボタンを押して、選局したい放送局を選び、設定ボタンを押す

選択した放送局を選局します。

- 「チャンネルリスト」の最上段を選択中に**チャンネル∧**ボタンを押すと前ページの最下段へ、最下段を選択中に**チャンネル∨**ボタンを押すと次ページの最上段へ移動します。



ちょっとこれを!

- 「チャンネルリスト」表示中に何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り換わります。

ご注意

- **ワンセグ放送の受信可能な地域であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない場所では、ワンセグ放送が受信できないことがあります。**

ワンセグ放送を見る

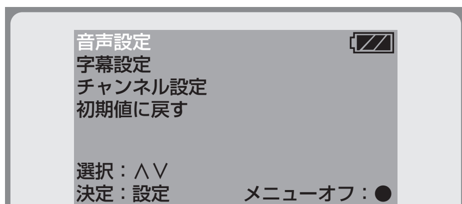
番組の音声を切り換える

受信中の番組の音声出力を切り換えることができます。切り換えできる音声は放送されている番組により異なります。

1 番組を受信中に、メニューボタンを押す

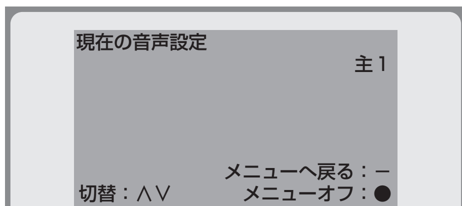


液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。



2 チャンネル ∧または∨ボタンを押して、「音声設定」を選択し、設定ボタンを押す

音声設定画面が表示され、現在の設定を表示します。



● 音声設定画面表示中に （音量）－ボタンを押すと、メインメニュー画面に戻ります。

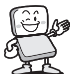
つづく

3 チャンネル∧または∨ボタンを押して、音声設定(「主1」、「副1」、「主／副1」)を選択する

- 番組によって音声2がある場合は、「主1」、「副1」、「主／副1」、「主2」、「副2」、「主／副2」が選択できます。

4 メニューボタンを押す

受信画面に戻ります。



ちょっとこれを!

- 番組によっては音声の切り換えができません。
- 音声が「ステレオ」または「モノラル」や主音声のみの番組の場合は、設定を変更しても音声に変化はありません。
- 音声2(「主2」または「副2」、「主／副2」)を選択中に同一チャンネルで音声1(「主1」または「副1」、「主／副1」)しか無い放送へ切り換わった場合は、無音になります。
- 音声2(「主2」または「副2」、「主／副2」)を選択中に音声1(「主1」または「副1」、「主／副1」)しか無いチャンネルの放送へ切り換えた場合は、「主2」→「主1」、「副2」→「副1」、「主／副2」→「主／副1」へそれぞれ切り換わります。
- 本体のスピーカーから聞こえる音はステレオ放送であってもモノラルです。ステレオ音声を聞くには、ヘッドホン(市販品)をお使いください。
- メニューまたは音声設定画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り換わります。

ワンセグ放送を見る

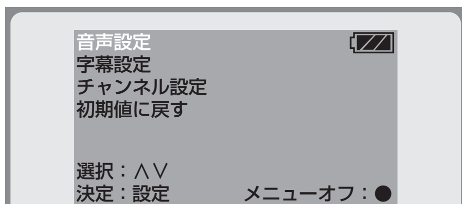
字幕表示を切り換える

ワンセグ放送には字幕のついた番組があります。字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定できます。

1 番組を受信中に、メニューボタンを押す

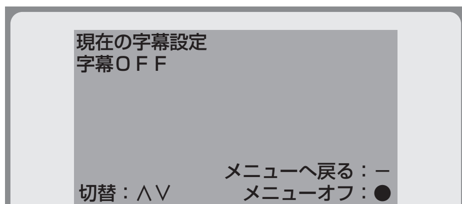


液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。



2 チャンネル∧または∨ボタンを押して、「字幕設定」を選択し、設定ボタンを押す

字幕設定画面が表示され、現在の設定を表示します。



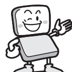
- 字幕設定画面表示中に（音量）－ボタンを押すと、メインメニュー画面に戻ります。

つづく

3 チャンネル∧または∨ボタンを押して、字幕設定(「字幕1」、「字幕2」、「字幕OFF」)を選択する

4 メニューボタンを押す

受信画面に戻ります。



ちょっとこれを!

- 字幕のない番組では、字幕を表示できません。
- 「字幕2」を選択中に同一チャンネルで「字幕2」が無い放送へ切り換わった場合は、字幕は表示されません。
- メニューまたは字幕設定画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り換わります。

ワンセグ放送を見る

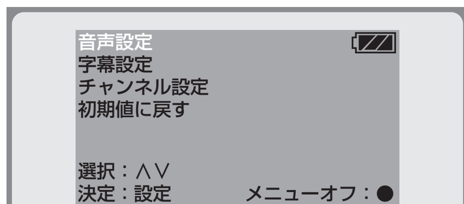
「チャンネルリスト」を表示する

登録した放送局の「チャンネルリスト」を表示させます。

1 **番組を受信中に、メニューボタンを押す**

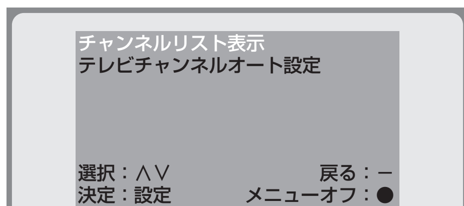


液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。



2 **チャンネル∧または∨ボタンを押して、「チャンネル設定」を選択し、設定ボタンを押す**

液晶画面にチャンネル設定のメニュー画面が表示されます。



- チャンネル設定のメニュー画面表示中に (音量)－ボタンを押すと、メインメニュー画面に戻ります。

☞つづく

3 チャンネル∧または∨ボタンを押して「チャンネルリスト表示」を選び、設定ボタンを押す

液晶画面に「チャンネルリスト」を表示します。

（例：）

チャンネルリスト

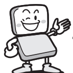
1－1	△△△総合・神戸
1－2	△△△総合・大阪
2	△△△テレビ
4	△△△放送
6	△△△テレビ
7	△△△TV
8	△△△教育

戻る：－
ページ切替：＋　1／2　メニューオフ：●

- 「チャンネルリスト」が次のページにまたがる場合は「1/2」が表示されます。(音量)＋ボタンを押して、次ページの内容を表示させることができます。
  (音量)－ボタンを押すと、前の表示に戻ります。ただし、1ページ目を表示中に(音量)－ボタンを押すと、チャンネル設定のメニュー画面に戻ります。

4 メニューボタンを押す

受信画面に戻ります。



ちょっとこれを！

- メニュー画面や「チャンネルリスト」表示中に何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り換わります。

ワンセグ放送を見る

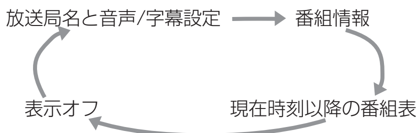
番組情報や番組表を表示させる

液晶画面に、放送局名や番組タイトル、番組情報、番組表(EPG※)を表示できます。

番組を受信中に、番組表示ボタンを押す

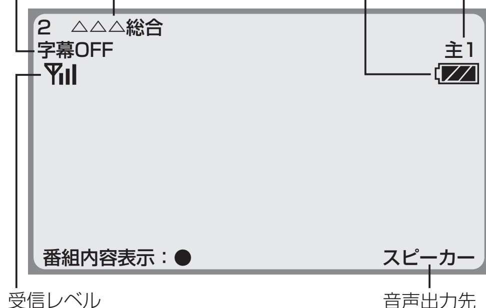


押すたびに、次のように切り換わります。



放送局名と音声/字幕設定

(例:)

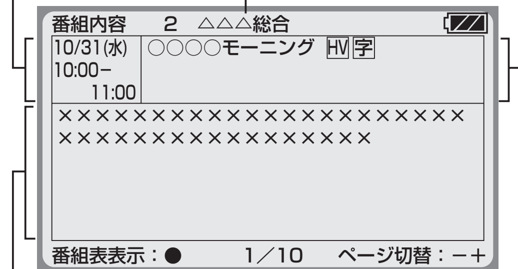


☞つづく

番組情報

液晶画面に「データ取得中」を表示した後、番組情報を表示します。

（例：）



- 番組情報表示中に 🔈(音量)＋ボタンを押して、放送中の番組以降の番組情報を表示させることができます。
  🔈(音量)－ボタンを押すと、前の表示に戻ります。

※EPG：

電子番組表または電子プログラム・ガイドともいいます。番組タイトル、番組の詳細、開始・終了時刻の情報を画面で見ることができます。EPGの内容は、放送局や番組によって異なります。

ワンセグ放送を見る

現在時刻以降の番組表

液晶画面に「データ取得中」を表示した後、番組表を表示します。

（例：）

放送局名

番組リスト

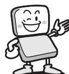
2　△△△総合　　10月31日（水）

10:00−11:00	○○○○モーニング HV 字
11:00−11:30	○○○○ニュース HV 二 字
11:30−11:45	○○○○料理 二 字

表示オフ：●　　1／4　　ページ切替：−＋

番組表

● 番組表が次のページにまたがる場合は（音量）＋ボタンを押して、次のページ内容を表示させることができます。
（音量）−ボタンを押すと、前の表示に戻ります。



ちょっとこれを！

● 番組に関するデータが取得されていない場合は番組表や番組内容を表示できません。
● 放送局や表示させる時間によって、表示される番組表や番組情報は異なります。
● 番組表や番組情報が取得できなかった場合は「データを取得できません」を表示した後、受信画面に戻ります。
● 各情報表示画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り換わります。

つづく

全ての設定をリセットする

工場出荷時の設定に戻します。

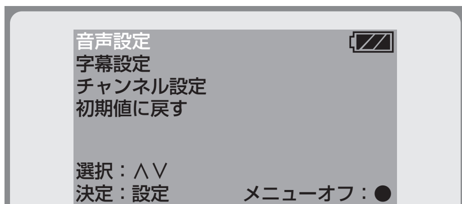
ご注意

● 「チャンネルリスト」に登録されている放送局も消去されます。

1 番組を受信中に、メニューボタンを押す

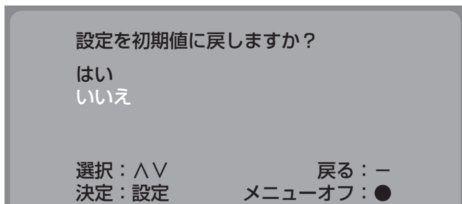


液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。



2 チャンネル∧または∨ボタンを押して、「初期値に戻す」を選択し、設定ボタンを押す

液晶画面にリセット確認画面が表示されます。



● リセット確認画面表示中に（音量）－ボタンを押すと、メインメニュー画面に戻ります。

ワンセグ放送を見る

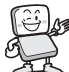
3 チャンネル∧または∨ボタンを押して「はい」を選び、設定ボタンを押す

液晶画面に「オールクリア　しばらくお待ちください」を表示してリセットした後、「テレビチャンネルオート設定　もしくは　チャンネルサーチをしてください」と表示されます。

- リセットしない場合は、「いいえ」が選択されているのを確認して、**設定**ボタンを押します。

ご注意

- **リセット中(液晶画面に「オールクリア　しばらくお待ちください」を表示中)は、絶対に電源を切らないでください。故障の原因になることがあります。
また、誤って電源を切った後、次に電源を入れた場合に黒い画面が約30秒間続きますが、故障ではありません。**



ちょっとこれを!

- メニュー画面またはリセット確認画面表示中に何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り換わります。

修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。

全般(電源について)

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	充電台にきちんと乗っていない	本体底面の凹部と充電台の凸部を合わせて、充電台に載せ、電源アダプターを接続する
	充電池が充電できていない	充電池を充電する
本体が正常に作動しない	本体が落雷や過度の静電気など、外部からの強い電気ショックを受けている	本体の電源を切り、約30秒経ってから電源を入れる
画面が激しくちらつく/ノイズが出る/映像や音声が出ない	充電池での動作モードで、充電池の残量がなくなっている	● 充電池を充電する ● 充電台に載せ、電源アダプターを接続する

映像について

症　状	原　因	処　置
電源を切にしたとき、液晶画面にしばらく残像や横線があらわれる	液晶の特性によるものです	故障ではありません(数分間放置すると消えます)

故障？ その前にちょっとこれを！

音声について

症　状	原　因	処　置
音声が出ない	音量が下がっている	音量を調節する
スピーカーから音声が出ない	音声の出力先が「ヘッドホン」になっている	番組受信中に「**設定**」ボタンを1 秒以上押し、「スピーカー」と表示させる
ヘッドホンから音声が出ない	音声の出力先が「スピーカー」になっている	番組受信中に「**設定**」ボタンを1 秒以上押し、「ヘッドホン」と表示させる

テレビについて（ワンセグ放送）

症　状	原　因	処　置
電子機器（電化製品）から雑音が出る	本体が電子機器（電化製品）に接近しすぎている	本体をそれらの機器から離して設置する
画像が粗い 動きがなめらかでない	ワンセグ放送は携帯用の放送のため、画像が粗く、映像の動きがなめらかでない場合があります	故障ではありません
字幕が出ない	字幕が「字幕OFF」になっている	字幕を設定する
	字幕放送番組ではない	番組内容をご確認ください
音声を切り換えできない	音声多重放送番組ではない	番組内容をご確認ください

テレビについて（ワンセグ放送）

症　状	原　因	処　置
映像や音声が途切れたりする	本体のアンテナを起こしていない	本体のアンテナを受信できるように起こしてください
	本体のアンテナの向きが最適な方向でない	本体のアンテナの角度や向きなどを変えてみてください
	付属のTVアンテナやアンテナケーブルが外部アンテナ端子から外れている	付属のTVアンテナやアンテナケーブルを正しく接続してください
	自動車、オートバイ、電車、高圧線、ネオンサイン、電気掃除機、ヘアドライヤーなどから妨害電波を受けている	本体を原因になっているものからできるだけ離してください
	他のテレビやラジオ、パソコン、ファクシミリから出る妨害電波の影響を受けている	妨害を出しているものの電源を切ってみてください

ご注意

ワンセグ放送の受信可能な地域であっても、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波の弱い場所、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない場所では、ワンセグ放送が受信できないことがあります。

お願い

ワンセグ放送は全国で放送されていますが、放送局や地域によって受信できない場合もありますので、ご使用になられる地域の放送局へお問い合わせください。

お手入れ

■ 警告

安全のために、お手入れの前には必ず以下をおこなってください。

- **電源**スイッチを「切」にしてください。
- 電源アダプターをコンセントから抜いてください。

■ 本体や液晶画面の汚れ

- 柔らかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーなどは使用しないでください。変色など塗装の劣化の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。
- 浴室・シャワー室など、水まわりでご使用のときは、必ず内蔵充電池で使用してください。
- 端子カバーを確実に閉めてください。火災や感電の原因となります。
- 水濡れ後は、スピーカー部などの隙間に水がたまっている場合があります。本体を軽く振って水を出し、水分が残らないように、乾いた布などでしっかり拭きとってください。(この場合、本体を振り落とさないよう十分ご注意ください。)また、本体底部にある充電端子も、水分が残らないように、乾いた布などでしっかり拭きとってください。

本機の廃棄時の処理について

本機には、リチウムイオン充電池を内蔵しています。リチウムイオン充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
本機を破棄するときは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
リチウムイオン充電池のリサイクルにご協力ください。

仕　様

本体部	
地上デジタル (ワンセグ放送)	UHF：13～62ch(データ放送、緊急警報放送の受信には対応していません。)
アンテナ	棒形状アンテナ
電源	リチウムイオン電池(充電式)
	AC 100V 50/60Hz (電源アダプター使用、コード長約1.8m)
消費電力	1.9W (満充電時の待機消費電力 約0.3W)
質量	約250 g
外形寸法	151(幅) ×87(高さ) × 31(奥行)mm (突起物を含まず)
スピーカー	28mm 円形(8Ω) ×1
実用最大出力	0.35W (JEITA)
防水性能	世界基準 IPX6/IPX7相当
使用条件	温度：5℃～35℃
連続使用時間	明るさ「標準」時約6時間／明るさ「節約」時約7時間 (ワンセグ連続視聴でスピーカー使用、音量「10」、満充電時)
端子部	
ヘッドホン	適合インピーダンス32Ω (ミニピンジャック)
外部アンテナ	75Ω不平衡
液晶画面部	
型	4.0V型
画面サイズ	88(幅)×50(高さ)×101(対角)mm
表示方式	透過型TFTカラー液晶パネル
駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式
画素数	391,680(横480×縦272×3 (RGB)) (有効画素率99.99%以上)
視野角*	左右 60度、上下 60度
使用光源	内部光(白色LED)

＊ 視野角はあくまでも目安です。

● 仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。

● 付属品については P3 をご覧ください。

保証書とアフターサービス

保証書[裏表紙にあります]について

- この商品には保証書がついています。お買い上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
  なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、「無料修理規定」P71 をよくお読みください。

修理サービスについて

ご使用中に本機の調子が悪くなったときは、「故障？　その前にちょっとこれを！」P55～57 の一覧表に従って調べてください。なおらないときは、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中の修理は
  保証書の規定に従い、お買い上げの販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてご持参ください。
  使いかたによっては、内部に水が入る恐れがあります。その場合の製品の不良については保証期間内でも保証対象外となりますのでご注意ください。特に、「防水についての注意」P13～15 をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理は
  修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- あらかじめご了承いただきたいこと
  「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。

補修用性能部品の保有期間について

ポータブル液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合は

お買い上げの販売店か、お近くの「お客さまご相談窓口」P62〜70 にお問い合わせください。

● 転居される場合は

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合には、事前に販売店にご相談ください。

● ご贈答の場合は

最寄りの三洋販売店か、または当社の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

必ずお読みください

本機を使用中、万一不具合により受信されなかった場合、受信されなかったことによる損失の補償、または本機が使えなかったことによる付随的損害の補償については、ご容赦ください。

アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください

① **品番：** LVT-WD40

② **症状：** できるだけ詳しく

愛情点検



長年ご使用の機器の点検を ！	
このような症状はありませんか？	● 電源アダプターやプラグが異常に熱い ● コゲくさい臭いがする ● 電源アダプターに深いキズや変形がある ● その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

参考

お客さまご相談窓口

■ まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

<三洋電機株式会社 お客さまセンター>

受付時間：（365 日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※ 上記番号をご利用できない場合は
大阪(06)-6994-9570におかけください。

※ 郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター
〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)-6994-9510

つづく

家電商品の修理サービスについてのご相談
<三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日　～　金曜日　9:00 ～18:30
土曜・日曜・祝日・当社休日　9:00 ～17:30

修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
		北海道地区	050-3116-2333
		東北地区	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
		中部地区	050-3116-2666
		中国地区	050-3116-2777
		九州地区	050-3116-2888

沖縄地区	098-944-5018

（※）沖縄地区の受付時間：
月曜日～土曜日　9:00 ～12:00、13:00 ～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

お客さまご相談窓口

持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間: 月曜日〜土曜日　9:00 〜17:30
（日曜、祝日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■ 上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

< 利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

< 業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ
http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

☞つづく

持込み修理および部品についてのご相談　　三洋電機サービス株式会社

北 海 道 地 区

北海道	札幌サービスセンター	(011)831-9201
	〒003-0013　札幌市白石区中央三条4-1-36	
	旭川サービスステーション	(0166)22-2421
	〒070-0073　旭川市曙北三条7-3-3	
	函館サービスステーション	(0138)48-8301
	〒041-0824　函館市西桔梗町589-295	
	釧路サービスステーション	(0154)22-1576
	〒085-0035　釧路市共栄大通3-1-6	
	北見サービスステーション	(0157)23-4871
	〒090-0037　北見市山下町4-7-14	

東 北 地 区

青森県	青森サービスステーション	(017)729-3401
	〒030-0141　青森市上野字山辺29-5	
岩手県	盛岡サービスセンター	(019)623-1600
	〒020-0824　盛岡市東安庭2-12-1	
宮城県	仙台サービスセンター	(022)287-8351
	〒984-0032　仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1	
秋田県	秋田サービスステーション	(018)862-6551
	〒011-0901　秋田市寺内イサノ93-1	
山形県	山形サービスステーション	(023)641-1769
	〒990-2331　山形市飯田西4-5-35	
福島県	郡山サービスステーション	(024)945-6793
	〒963-0107　郡山市安積3-120	

お客さまご相談窓口

関 東 ・ 甲 信 越 地 区

茨城県	水戸サービスステーション	(029)251-4125
	〒311-4152	水戸市河和田3-2386-1
	つくばサービスステーション	(0298)64-4751
	〒300-3261	つくば市花畑2-15-3
栃木県	宇都宮サービスステーション	(028)614-3883
	〒321-0111	宇都宮市川田町字免ノ内765-5
群馬県	伊勢崎サービスステーション	(0270)40-7611
	〒372-0003	伊勢崎市華蔵寺町87-1
埼玉県	さいたまサービスセンター	(048)778-3095
	〒362-0025	上尾市上尾下780-1
	坂戸サービスステーション	(049)284-8900
	〒350-0214	坂戸市千代田5-3-17
千葉県	千葉サービスセンター	(043)208-3800
	〒260-0842	千葉市中央区南町3-7-15
	鎌ヶ谷サービスステーション	(047)441-0111
	〒273-0105	鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59
東京都	武蔵野サービスセンター	(042)364-7721
	〒183-0033	府中市分梅町5-9-1
	城東サービスステーション	(03)5697-8160
	〒120-0005	足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル
	城北サービスステーション	(03)5914-3413
	〒174-0051	板橋区小豆沢(アズサワ)1-23-10
	城西サービスステーション	(03)5347-0761
	〒167-0032	杉並区天沼3-12-12 テック杉並
	相模原サービスステーション	(042)788-2760
	〒194-0012	町田市金森851-3
神奈川県	横浜サービスセンター	(045)827-2831
	〒244-0806	横浜市戸塚区上品濃9-14

つづく

新潟県	新潟サービスセンター	(025)285-2431	
	〒950-0942	新潟市中央区小張木2-16-43	
山梨県	甲府サービスステーション	(055)226-2561	
	〒400-0035	甲府市飯田4-8-23	

中 部・北 陸 地 区

富山県	富山サービスステーション	(076)422-7020	
	〒939-8211	富山市二口町1-13-8	
石川県	金沢サービスセンター	(076)292-2060	
	〒921-8005	金沢市間明町2-100	
福井県	福井サービスステーション	(0776)53-7134	
	〒910-0834	福井市丸山1-1002	
長野県	松本サービスステーション	(0263)40-3411	
	〒390-0852	松本市島立1064-1	
岐阜県	岐阜サービスステーション	(058)246-3417	
	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35	
静岡県	静岡サービスセンター	(054)236-0691	
	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-26-10	
	沼津サービスステーション	(055)935-0501	
	〒410-0822	沼津市下香貫七面1152-2	
	浜松サービスステーション	(053)461-8685	
	〒430-0812	浜松市南区本郷町123	
愛知県	名古屋サービスセンター	(052)485-3620	
	〒453-0816	名古屋市中村区京田町2-1	
三重県	津サービスステーション	(059)236-5195	
	〒514-0111	津市一身田平野285-2	

お客さまご相談窓口

近 畿 地 区

滋賀県	滋賀サービスステーション	(077)514-2221	
	〒524-0021	守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟	
京都府	京都サービスセンター	(075)645-1434	
	〒612-8427	京都市伏見区竹田真幡木町26-1	
大阪府	大阪サービスセンター	(06)6992-6235	
	〒570-0086	守口市竹町4-13	
	大阪南サービスステーション	(06)6761-4600	
	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F	
	阪和サービスステーション	(072)221-8571	
	〒590-0026	堺市堺区向陵西町2-1-24	
兵庫県	神戸サービスセンター	(078)641-1251	
	〒653-0038	神戸市長田区若松町2-1-9 ピアザビル3F	
	阪神サービスステーション	(06)6432-3401	
	〒661-0026	尼崎市水堂町4-17-6	
	姫路サービスステーション	(0792)82-7892	
	〒670-0943	姫路市市之郷町1-9	
	淡路サービスステーション	(0799)42-6015	
	〒656-0478	南あわじ市市福永536-1	
奈良県	奈良サービスステーション	(0744)22-7888	
	〒634-0817	橿原市寺田町113-1	
和歌山県	和歌山サービスステーション	(073)473-7112	
	〒640-8301	和歌山市岩橋1636-1	

つづく

中国地区

鳥取県	鳥取サービスステーション	(0857)24-2930	
	〒680-0843	鳥取市南吉方3-107	
島根県	松江サービスステーション	(0852)23-1183	
	〒690-0044	松江市浜乃木2-15-3	
岡山県	岡山サービスセンター	(086)245-1634	
	〒700-0973	岡山市下中野703-101	
広島県	広島サービスセンター	(082)293-6511	
	〒733-0012	広島市西区中広町2-1-2	
	福山サービスステーション	(084)954-4101	
	〒721-0952	福山市曙町4-22-10	
山口県	山口サービスステーション	(083)973-3391	
	〒754-0024	山口市小郡若草町2-6	

四国地区

徳島県	徳島サービスステーション	(088)699-4131	
	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1	
香川県	高松サービスセンター	(087)843-1840	
	〒761-0101	高松市春日町字片田1657-1	
愛媛県	松山サービスステーション	(089)979-3486	
	〒799-2655	松山市馬木町274	
高知県	高知サービスステーション	(088)831-2570	
	〒780-8007	高知市仲田町6-12	

お客さまご相談窓口

九 州 地 区

福岡県	福岡サービスセンター	(092)928-3414	
	〒818-0061	筑紫野市紫6-1-1	
	北九州サービスステーション	(093)521-5286	
	〒802-0004	北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7	
長崎県	長崎サービスステーション	(095)813-3545	
	〒851-0101	長崎市古賀町1006-5	
熊本県	熊本サービスセンター	(096)388-3434	
	〒861-8045	熊本市小山3-2-11 熊本トラックターミナル内	
大分県	大分サービスステーション	(097)543-3454	
	〒870-0829	大分市椎迫5-6組	
宮崎県	宮崎サービスステーション	(0985)29-3441	
	〒880-0022	宮崎市大橋3-224	
鹿児島県	鹿児島サービスステーション	(099)251-4615	
	〒890-0068	鹿児島市東郡元町11-10	

沖 縄 地 区

沖縄県	沖縄三洋販売株式会社 サービス部	(098)944-5018
	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

(010407J)

☆ 住所･電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

無料修理規定

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本書をご持参ご提示ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ホ. 本書の提示がない場合。
   ヘ. 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   ト. 消耗品の交換・仕様変更など。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理をおこなった場合の出張料はお客さまの負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客さまご相談窓口」をご覧のうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

- 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証書とアフターサービス」P60~61 をご覧ください。

参考

三洋電機株式会社
デジタルシステムカンパニー　TV事業部
〒574-8534　大阪府大東市三洋町1番1号

(JP1)　8P30505A-2---